

在宅での喀痰吸引・経管栄養管理

～第3号研修における実地指導者の養成セミナー～

【対象】退院支援に従事する病棟看護師、医療的ケアを行う介護職員との連携および指導に携わる訪問看護師等

※第3号研修（特定の者）指導看護師の条件

指導看護師（初回の指導、急変時の連携及び実地研修の最後の評価を実施し、評価票への署名ができる方）となる方は、医師・保健師・助産師又は看護師（正看護師）の資格保有者のみです。

准看護師等の資格保有者については、指導看護師の指示の下で講師補助者として実地研修に携わるのみです。

【ねらい】介護職員の喀痰吸引と経管栄養の実地研修に関する指導ができるとともに、喀痰吸引等医療的ケアが必要な利用者のケアを介護職員と協働し、ケアの質と安全を確保できる。

【受講料】財団会員 8,000円/非会員 18,000円

●開催日・会場

開催地	開催日	会場
東京	平成29年7月9日(日)	東京工科大学 蒲田キャンパス 3号館5階 30514教室+30515教室 (東京都大田区西蒲田 5-23-22)

●プログラム

日程	研修内容	講師
9:30～	受付	
9:50～10:00	●オリエンテーション ●事業のご案内/ご挨拶	公益財団法人 日本訪問看護財団
10:00～12:00	「介護職員等による喀痰吸引等に関する研修制度と安全管理」 ●介護職員等喀痰吸引等研修の第3号研修とは (研修内容のあらまし/介護職員等の喀痰吸引が合法化された経緯/介護保険法等の改正) ●第3号研修で受講者が学ぶことから (障害福祉～障害者総合支援法/保健・医療・介護・障害福祉制度/医療職と介護職の連携) ●リスクマネジメント (介護職員等喀痰吸引に係る制度と活用/ヒヤリハットの報告と事故防止)	安藤 真知子 (本財団 事務局次長)
12:00～13:30	※お昼休みは1時間です。 喀痰吸引と経管栄養のデモンストレーションを行います。	荒木 和美 (本財団立あすか山訪問看護ステーション 副所長)
13:30～15:50	「喀痰吸引と経管栄養の実地研修」 ●喀痰吸引(口腔/鼻腔/気管カニューレ内部)に関する知識・技術の指導のポイント ●経管栄養(胃ろう/腸ろう/経鼻経管栄養)に関する知識・技術の指導のポイント 「実地指導の実際」 ●事例から学ぶ評価のポイント	高橋 洋子 (本財団立おもて参道訪問看護ステーション 所長 訪問看護認定看護師)
15:50～16:20	●質疑応答	安藤 真知子・高橋 洋子・荒木 和美
16:20～16:30	●アンケート記入/修了証交付	

注) プログラム・講師等は変更になる場合もございます。予めご了承ください。

※昼休み時間(12:00～13:30)には、喀痰吸引と経管栄養のシミュレータを展示し、必要な方へのアドバイスを行います。

※本研修は、東京都が開催する「介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修(特定の者対象)」の指導者養成事業に相当します。本研修受講者は、東京都の指導者養成事業を修了したものとみなし、修了証を交付します。